

私の今日を叶えて、明日を創るワーキングスタイル

はけんWorking

2008

chapter1

20名のスタッフに、輝くヒントをインタビュー

「なりたい自分」を手に入れる、だから派遣。

interview

眞鍋かをり “自分に求められることに応えていける存在になりたい”

chapter2

派遣スタッフWebアンケート -1万人調査-の結果が教えてくれる

「なりたい自分」への派遣活用術





contents

巻頭インタビュー

眞鍋かをり “自分に求められることに応えていける存在になりたい” 2

chapter1

20名のスタッフに、輝くヒントをインタビュー 6

仕事優先 7

成長重視 11

ワークライフバランス 17

派遣スタイル重視 23

夢に向かって 27

「はけん Working 2008 WEB」のご案内 32

chapter2

派遣スタッフ Web アンケートー 1万人調査ーの結果が教えてくれる

「なりたい自分」への派遣活用術 33

派遣で「なりたい自分」を実現しているスタッフのみなさん！ 37

編集後記 38

自分に求められることに 応えていける存在になりたい

バラエティ番組を中心に大活躍中の眞鍋かをりさん。
2004年からスタートしたブログ「眞鍋かをりのここだけの話」は、
日常生活のさまざまな場面で見出す着眼点と発想の面白さで人気を集め、
”ブログの女王”としても、一躍話題に。スポーツニュースのキャスターなど
ますます仕事の幅が広がっている眞鍋さんに、仕事への取り組み方、
仕事場でのコミュニケーションのとり方などについてお話をうかがいました。



仕事は生活するためのものであると同時に 自分を変化していくための手段



派遣というスタイルには
柔軟性のある生き方を感じる

——派遣という働き方について、眞鍋さんはどのような印象をお持ちですか？

昔からの友人は派遣で働いている人が結構多いんですよ。派遣スタッフの方は柔軟性があるというイメージですね。いつもフットワーク軽く動いている感じがします。体調を崩して実家に戻っていた友人がいたのですが、最近また東京で派遣として元気に働き

始めたのを見て、住む場所が変わったとしても状況に応じて働くことができるところが派遣のいいところだなと感じます。

——そうですね。派遣は生活環境に応じて働くスタイルを選べる点の特徴ですね。お友達の働き方を見ていて、他にも何か感じたことはありませんか？

友人を見ていると、自分で働くペースを決められるところも魅力だなと思いますね。私は残念ながら、自分ではなかなか仕事のペースをコントロール

することはできないので、そういった点では羨ましいと思っちゃいます。あと、みなさん、自分の時間を有意義に使っている気がします。仕事を終えた後に、家事や子育てをきちんとこなしたり、熱中できる趣味を楽しんだり、時間の使い方が上手な方がきつと多いんですね。

——派遣で働いている人のなかには、夢に向けての勉強と仕事を両立している方も多いんですよ。

そうなんですか？ 凄いですね！ 私



はこの仕事を始めてから、新しい分野の仕事をすることになって必要に迫られて勉強をしなきゃと思うことはあるけれど、自分で選んで何かを勉強したことはないんです。だから、自ら新しいことを勉強しようとするなんて本当にえらいなと思います。意志が強くないと怠けてしまうと思うので、仕事とやりたいことを両立して頑張っている人は尊敬してしまいます。

**新しい仕事に挑戦するときは
失敗を重ねながら覚えていく**

——眞鍋さんの仕事ぶりはとても幅広く、最近ではスポーツニュースのキャスターに挑戦されていますよね。

私は自分で目標を掲げて突き進むというよりも求められたことに応えていくタイプです。知識があまりなく、得意でない分野の仕事が決まったとしても、どうにかそれに対応してきまして。きた球はなるべくはずさないように、バントでもいいから当てなきゃという感じです(笑)。

——その姿勢が、さまざま分野での活躍につながっているんですね。

新しい分野の仕事に挑戦するときはやはり緊張します。最初は右左わから

ないなかで夢中でこなしていく感じですね。そして失敗を積み重ねていくに従って、どこがわからないのがだんだんわかってくるようになるので、自分なりに資料を探して読んだり、ネットで調べたり、勉強していきます。失敗しても、そんなに悲観的にならないように心がけ、いつかできると信じてやるようにしています。

**自分の仕事をこなすだけでなく
現場の雰囲気も盛り上げるように**

——多くの番組で多彩な顔を見せてくださる眞鍋さんですが、番組が変われば、スタッフや共演者も毎回変わると思います。それぞれの現場で人間関係を作り上げていく苦労は派遣スタッフと共通する部分があると思うのですが。

そうですね！ 人間関係は一番苦労するところですね。私はもともと人みしりなので、同じ番組の共演者とも仕事の回数を重ねないと上手にコミュニケーションがとれないタイプでした。でも最近は、番組が始まる前になるべく自分から声をかけて、場を和ませることを心がけるようになりました。

——積極的にコミュニケーションを

とろうという気持ちになったのは、何かきっかけがあったのですか？

以前、番組の収録が長引き、深夜になっても終わりが見えない状況がありました。共演者の方々にも疲れが見えてくるなか、ひとり元気に振舞っていたら、収録後にスタッフから、「明るい雰囲気をつくってくれてありがとう」と思いがけずお礼の言葉を言われたんです。私はたまたまその日はテンションが高かっただけなんですけどね(笑)。でも、その言葉を聞いてとても嬉しく感じたし、自分の言動次第で現場の空気に影響を及ぼすということを初めて実感しました。それまでは自分の仕事をこなすのに精一杯で気がつかなかったんですね。それから、なるべくいい雰囲気づくりができるように積極的にコミュニケーションをとるようになりました。

**仕事は自分が変化し、
成長していくための手段**

——ところで、眞鍋さんにとって、仕事とはどういう存在のものだと言えますか？

昔から母に「大学を出たら、親はまったく子どもを養う義務はない」と言われ続けていました。だから、「働かな



Profile

プロフィール

眞鍋かをり

1981年愛媛県生まれ。横浜国立大学在学中にデビュー。ブログ「眞鍋かをりのここだけの話」が話題になり、「ブログの女王」としてブレイク。現在はテレビ「おもいっきりイイ!! テレビ」(NTV系)、「メガスポ!!」(TX系)などで活躍中。

くちゃー!」という強迫観念が強く(笑)。学生時代から始めた芸能界の仕事も、大学を卒業する時点で本当にこの仕事で生活していけるのか考えた末に続けていくことを決断しました。

——お話をうかがっていて、とても地に足が着いた女性だなという印象を受けるのは、お母さまの影響なんですね。

生活をしていくために仕事をするのは当たり前と思うと同時に、自分が変化していくための手段でもあると考えています。新しい仕事に挑戦するのは大変ですが、やり遂げると自分が成長できたと実感できます。同じ仕事の連続だと、慣れてしまっただけで成長しないような気がして。

——眞鍋さんと同じように、いろいろな職場を経験してステップアップしたいからと、派遣を選ぶ方も多いんですよ。

確かにそうですね。友人と仕事の話をする時、正社員として働いている人はこの日常がずっと続くかと思うと怖いと言っているし、派遣スタッフの人は将来が予想できないのが怖いと言っています。でも、私は変化のない

日々は苦手なので、もし会社勤めをするとしたら、新しい職場での仕事で刺激を受け続けられる派遣のほうが向いているのかもしれない。

自分に求められる役割を果たせるようになりたい

——仕事をしていくうえで、眞鍋さんが思い描く「なりたい自分」像というものはありますか？

たとえば、テレビ番組で私が起用された場合、何らかの役割が私に求められていると思うんです。それをそのときどきで的確に読み取って、求められる役割を果たしていけるようになりたいと思っています。やり遂げたときは嬉しいし、うまくできたときは番組の放送を見て確認しなくてもわかるもの。その手ごたえをできるだけたくさん感じていきたいですね。

——仕事以外でのひとりの女性として、「なりたい自分」のイメージについても教えていただけますか？

無理をしたくないと昔から思っています。それは怠けるということではなくて、常に自然体でいるということ。素朴なことや小さなことに喜びを見出せる自分になりたいですね。あまり大き

いもの求めすぎると、いつまでたっても幸せになれないんじゃないかと思うので。

——小さなことに喜びを見出すというのは、ブログを拝見してもよく伝わってきますね。それでは、今後こんな仕事に挑戦できればいいな、というような目標はありますか？

10年後とか5年後のこととかはまったく考えていません。だって、この仕事をしていると1年後に状況がどう変わっているかわからないですから。そういった点でも派遣スタッフの方と共通する部分がありますよね。だから、私はいま目の前にあることにどう真剣に取り組むかが大切だと思っています。そうすることで先にながっていく気がします。

——最後に派遣で働く方へのメッセージをお願いします。

いまはいろいろな生き方を選べる時代だと思います。企業が求めているニーズと派遣スタッフの方が希望する働き方がうまくマッチして、ひとりでも多くの方が自分なりのペースで理想のライフスタイルを実現しているんじゃないかと思っています。



「なりたい自分」を手に入れる 20名のスタッフに、輝くヒントをインタビュー

派遣スタッフとして働く20名の方々に

派遣で働く理由やメリット、

派遣先での心がけや仕事術についてうかがいました。

派遣で輝く方々の言葉には

「なりたい自分」になるためのヒントがいっぱいです。

20名の派遣スタッフインタビューを読んで

あなたも「なりたい自分」を手に入れてみませんか。



派遣だからこそ仕事に緊張感を持って。正社員のとき以上に、仕事を丁寧にするよう心がけています。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

働くことが大好きで、特に、“数字”に携わることが好きなんです。だから金融関係の仕事、結婚後も続けることができるとも嬉しく思っています。派遣スタッフとして派遣先企業の方々に満足してもらえるよう、常に安心して仕事を任される人材でありたいと思っています。

派遣のここが良かった

一度派遣されるとシステムもわかりました。どこでも働ける自信ができましたね。時間的な条件にも応じてもらえるので、家庭と両立しやすいのも魅力です。



Profile

プロフィール

伊藤知子さん（32歳）

家族構成
夫と2人暮らし

職務履歴
正社員で銀行での窓口業務9年

派遣歴
1年8か月

勤務地
宮城・仙台

勤務時間
7時間×週5日

時給
1100円以上

就業先上司のコメント

問題意識と目標を持って業務に取り組むワークスタイルに高いポテンシャルを感じます。業務も「正確、迅速、丁寧」で、社内でも模範的存在。職員一同、伊藤さんの日々の業務に感謝しています。

銀

行業務に就いて約10年。正社員のときは、主に窓口業務に携わってきました。人と接するのも好きで、金融商品をご紹介したり、資産運用のご相談にのったりしてお客さまに感謝されると、とても嬉しい気持ちになります。

働くことが大好きなので、結婚してからも仕事を続けようと思っていました。しかし、主人の仕事の都合で、ずっと暮らしてきた秋田から仙台に引っ越すことに。友達もいない仙台での専業主婦としての暮らしは少し物足りず、まずはハローワークの職業訓練を受けに。

派遣という選択肢に出会ったのは、ハローワークでの派遣会社の説明会でした。今までの経験を活かして銀行で働けることを知り、その場で登録しています。

録。すぐに今の職場が決まりました。

派遣スタッフとして働くのは、緊張があります。“使えない人間だと思われるとすぐに契約が切られるのではないか、しっかりとなくては！”と思い、会社に甘えない人間になれた気がします。また私が派遣スタッフであることは、お客さまからはわからないこと。軽率なことではできません。いつでも正社員のつもりで働いています。

契約は9時から5時。時間内での日の仕事を終わらせるよう段取りを考えながら働いています。無駄な残業は、会社にとっても失礼だし、時間内で終わらせることを目標にすれば、終了できた時の充実感も得られます。仕事時間が不規則な主人。私だけでも規則正しく生活し、お互いの生活のバランスを整えるように気をつけています。

主人も仕事と家庭が両立しやすい今の働き方に賛成してくれています。この点でも派遣というスタイルは今の私の生活にぴったり。これからまた主人の転勤があっても、子どもが生まれても派遣スタッフとして仕事を続けられそうです。

今後の目標は、現在の仕事を深めていくこと。銀行の決算業務のお手伝いをしていきますが、会社により貢献できるような結果を出していきたい人材になりたいと思っています。

My Professional ISM

ファイリング一つにしても
誰がみても“きれい”といわれる
仕事をしたい

私が目指すファイリングの条件は、必要なものが誰にでも、一目でわかり、丁寧に見やすいこと。仕事はチームプレイですから、他の社員の方が働きやすいよう、ファイリングはもちろん、伝票の書き方や整理、すべての仕事において“きれい”に行くことを心がけています。



仕事優先

インテリア
コーディネーター

日々仕事に励んでいます！
トータルでコーディネーターできる
インテリアコーディネーターへの道だから。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

現在インテリアコーディネーターの資格取得のため、試験を受けています。すでに持っている資格は、色彩検定です。これからも仕事に必要な資格は積極的に取得したいです。また今は水回り関係中心の仕事が多いのですが、家具も大好きなので、いずれは家全体、建物全体のコーディネート提案できるコーディネーターを目指しています。

派遣を選んだきっかけ

まだ資格も実績もないのですが、やりたいことにチャレンジできる派遣を選びました。インテリア関係の仕事が多い派遣会社を友人が勧めてくれたので、今はそこでお世話になっています。

★ My Professional ISM

初めてのことに挑戦するときこそマイペースを保つ

インテリアコーディネーターとして働き始めたのですが、まだ経験が浅いので、先輩に尋ねたり、派遣会社の方に相談することも多いです。覚えなくてはいけないこともたくさんあり、大変ですが、こんなときこそマイペースを大事にしています。完璧を求め過ぎて、プレッシャーに負けないう、気持ちに余裕を持つことを心がけています。

Profile

プロフィール

森田恵実さん（25歳）

家族構成 父、母、弟と4人暮らし
職務履歴 契約社員として百貨店で3年間勤務
派遣歴 2か月
勤務地 大阪・堺
勤務時間 7時間45分×週5日
平均的な月収 20万円前後

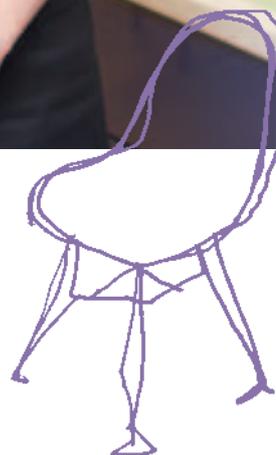
もともと家具が大好きで、百貨店の販売に携わっていました。しかし、もっと本格的にインテリアに関わりたくて、インテリアコーディネーターになることを決意。現在、派遣でインテリアコーディネーターをしながら資格取得を目指しています。

現在の職場ではキッチンやバスなど主に水廻りを扱うことが多いです。勉強しながら経験を積むことができるので、毎日が充実しています。

接客も大好き。お客さまに商品を紹介していると思いがけない質問をされ、回答に戸惑うこともありすが、わからないことは調べてお伝えすることで、喜んでいただいています。またそうすることで、自分自身も商品について詳しく知ることができるので、貴重な体験です。

実際にショールームで接客しながら商品を紹介していると、自分の趣味だけでなく、お客さまの視点に立ったデザインにも幅広く興味を持つようになり、プロとして客観的なアドバイスができるようになってきました。

今は「紹介予定派遣」制度を利用して働いていますが、今春から契約社員になる予定です。インテリアコーディネーターの仕事は契約社員としてできるのはとても嬉しいです。今後は資格もきちんと取得してお客さまに信頼される人材になりたいです。





経理業務が大好き。これからも高いスキルの仕事に挑戦していくことが輝く自分への近道だと思っています。

Profile

プロフィール

清水ユキ子さん（44歳）

家族構成	夫と2人暮らし
職務履歴	正社員で経理業務を18年
派遣歴	約5年
勤務地	福岡・博多
勤務時間	7時間40分×週5日
時給	1100円以上
平均的な月収	18万円前後

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

仕事でも人物的にも華とセンスのある人間になりたいです。

派遣スタッフになったきっかけ

仕事自体は派遣スタッフも正社員も同じ。でも、正社員の場合は、自分の業務以外にもやらなくてはいけないことが多い。そんな負担から離れて、経理業務だけに集中したかったから。

✿ My Professional ISM

仕事では信用されることがまず第一。
コミュニケーションは信頼されてから築く

職場で一番大事なのは、信頼ではないでしょうか。とくに経理はお金を扱う部署なので、信頼してもらえるように気をつけます。たとえば、その会社が何を求めているのかを察知し、的確に答えるなど、求められることに応えてから、コミュニケーションを育めば、よりスムーズな人間関係が生まれると思います。

正

社員のときは、小さい会社にいたので経理以外の仕事に携わることも多かったです。忙しい時期は精神的な負担が大きかったですね。

でも派遣スタッフなら、契約の時点で役割がはっきりと決まっているので、経理業務に集中できるのではないかと考えたのが派遣を選んだ理由です。実際、仕事がスムーズに進み精神的なストレスも軽減されました。

しかし、正社員であれば育ててもらえる場合でも、派遣にはそのような甘えは通用しません。経験やスキルを求められて、お金をいただいている以上、その期待に応えるべく仕事をするのが派遣の任務だと思います。ただ会社ごとには仕事のルールは異なるもの。聞かなくてはわからないこともいろいろありますが、聞いた方がいいこと、自分で考えるべきことを見極めて行動するように努めています。

派遣先での経理のほかに、主人の事務所での経理業務も手伝っています。また40代になると年齢的な問題で、仕事探しが難しくなります。でも派遣なら、履歴書だけでは伝わらない私の仕事への姿勢や人柄を派遣会社の営業の方が派遣先に伝えてくれるので仕事を探しやすいですね。

今後はより高い経理のスキルが必要な仕事に挑戦したいです。スキルだけでなく、プライベートでも自分を磨き、ますます輝く私でありたいです。

ずっと輝いていたいから、
いつも最高の笑顔でみなさまを迎えられるよう
これからも頑張ります！

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣を選んだきっかけ

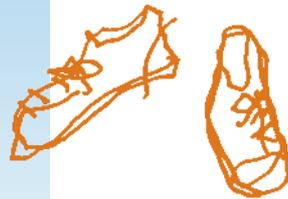
デスクワークではなく、人と接する仕事がしたいと思い、受付という仕事にチャレンジできる派遣を選びました。

派遣という働き方について

正社員ではなかなか入れないような大きな会社で働ける場所は派遣のいいところ。職場の状況で気になる点があった場合も派遣会社の方に相談できるので安心感があります。

“なりたい自分”について

いくつになっても輝いていたいです。職場では、みんなに元気を与えられる太陽みたいな存在になれればいいなと思っています。



Profile

プロフィール

鈴木愛子さん (30歳)

家族構成
1人暮らし

職務履歴
正社員で一般事務職を約2年経験後、
アルバイト1年

派遣歴
6年

勤務地
東京・中央

勤務時間
7時間10分×週5日

平均的な月収
20万円前後

就業先上司のコメント

分け隔てなく、誰に対しても愛想がよく、明るく接する鈴木さん。毎週、欠かさず彼女が受付に飾ってくれるお花は、みんなに話題を提供してくれる、受付のアクセントです。

学

校を卒業して正社員として入社した会社では、一般事務の仕事をしていました。でも、もともと人と話すことが好きな私は、もつと人と接する仕事がしたいと思うように。そんなとき、派遣なら希望の職種を選んで働くことができると知り合いからすすめられ、派遣スタッフとして受付の仕事に就きました。最初は未経験でもOKのところを紹介していただいて、スキルアップしながら、現在は3社目の派遣先に勤務中です。

以前は、一度に大勢のお客さまが来ると焦ってうまく対応できないこともありましたが、今では一人ひとり丁寧に接していくことで、どんなときにも冷静に対処できるようになりました。経験を積んだことで、自分の仕事に自信が持てた気がします。

受付は会社の看板として、たくさんの方と接する仕事。一般事務のときは、メイクや服装をあまり構っていなかったのですが、今は見られているという意識があります。身だしなみにも気を使い、きれいでいようと心がけるようになりました。さらに、お客さまや社内の人と接するときには、常に笑顔は忘れません。だから、いつも輝く自分でいられます。

プライベートでは、スポーツをするのが大好き。ジムに行って汗を流したり、バスケットボールのサークルに参加して練習や試合を楽しんだり。平日でも仕事後の時間は、何かしら体を動かしています。さらに最近では、ホルムマラソン挑戦を目指して、ランニングも始めました。父を誘って一緒に走るのが休日の楽しみになっています。私にとって、体を動かすことは毎日の生活の中で欠かせない時間。今の仕事は残業がなく、決まった時間に帰宅できるので、自分の時間が充分にとれることも派遣という働き方を選んだ理由のひとつです。

受付の仕事に巡り合えたおかげで、仕事をするのがとても楽しくなりました。できれば、ずっと続けていきたいと思っています。目指すは「ママになっても受付」かな。必要とされる存在になるためにこれからもスキルを磨き続け、最高の笑顔でみなさんに元気を与えられたら嬉しいです。

My Professional ISM

嫌いな人は作らない。 いつも笑顔でいられるように

常に笑顔で人と接するようにしています。仕事上のやりとりで不愉快なことがあったとしても、嫌いな人を作らないように心がけています。自分が嫌いになると相手にも伝わってしまうと思うので、電話を乱暴に切られても、たまたま忙しかったんだろうと思うようにしたり、気持ちをうまく切り替えています。

覚えたいことはいろいろ！ しっかり吸収して
まずは今の仕事をプロ並みに極めていきたいですね。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

将来は、自分のお店を経営してみたいです。大学で経営コンサルティングを勉強していたので、経営に興味があります。今は、銀行での仕事や自分の時間の中で経営に関する情報を吸収して、目標を実現させたいです。

派遣を選んだきっかけ

正社員のときは、毎日夜中まで業務が続いていました。仕事以外のことに目を向けていない自分に気づき、少し立ち止まって人生を見直してみたくなって退職。自分の時間と仕事を両立した生活をしたいと思い派遣を選びました。



✿ My Professional ISM

どんなに忙しいときでも相手の立場に立って考える

今は営業アシスタントをしているので、いかに気持ちよく働いてもらえるかを考えて働いています。そのためには、「今何を望まれているのか」と相手の立場に立って物事を考えるようにしています。意見の食い違いがあった場合には、一呼吸おいて冷静になることを心がけています。

Profile

プロフィール

板野真起子さん（32歳）

家族構成	両親と3人暮らし
職務履歴	正社員で人事、 経営企画業務を4年
派遣歴	約5年半
勤務地	大阪・大阪
勤務時間	7時間×週5日
時給	1500円以上
平均的な月収	20万円前後

正社員で働いていたときは経営企画業務に携わり、企画書作成からレジャー施設などの開発を行っていました。やりがいのある仕事でしたが、毎晩深夜まで仕事があり、仕事だけの日々疑問を抱き始めました。辞めてすぐは、プライベートを大事にできる派遣で働きながら、小さいときから習っていたエレクトーンのほか、色彩の勉強、料理などの習い事をしたり、資格取得にも挑戦。ファイナンシャルプランナーの資格を取得し、経営に関わる仕事に就きたいと気づき、まずは金融関係の仕事我希望。現在の職場で働き始めました。銀行で働いていると世の中のお金の動きがわかり、金融関係のニュースも身近に感じられるので楽しくて、新鮮です。

現在の業務について約1年。まだまだ覚えたいことがたくさんあります。アシスタントのプロと言われるまで頑張りたいですね。

今後は、ファイナンシャルプランナーの資格を活かし、経営のこともっと学びたいと思います。いつか自分のお店を経営してみたい野望もあります。業務後は、スポーツジムやゴルフのレッスンに通い、大好きな読書もしています。仕事と余暇のバランスもよく、今は自分らしい時間を過ごせているのでこれからもこのペースで着実に歩んでいければと思っています。



希望の条件に合わせて選べるのが派遣の魅力です。
通常業務以外にも挑戦し、仕事の幅が広がるのも嬉しい！

Profile

プロフィール

及川美紀恵さん（35歳）

職務履歴	アパレル関係の仕事 約10年
派遣歴	約7年
勤務地	宮城・仙台
勤務時間	7時間×週5日
時給	1200円以上
平均的な月収	18万円前後

Naritai Jibun

“なりたい自分”



My Professional ISM

初対面の人の名前を覚えて、
自分から話しかける

もともと接客業だったので、人の顔と名前を覚えるのは得意でした。今は営業事務ですが、お客さまの名前はきちんと覚えるようにしています。また自分から話しかけることも大事だと思います。営業業務に限らず、社内の人間関係を円滑にするよい方法だと思います。

“なりたい自分”について

10年続けたアパレル関係の仕事辞めて事務職に転職したのは、将来的にも長く働けそうな仕事を希望したから。そういう意味で夢が実現できていると思います。実際、事務職は派遣で紹介してもらえる件数が多いので仕事の幅が広がりました。

派遣スタッフを選んだ理由

実務経験がなかったのですが、OAスクールに通った実績を派遣スタッフなら活かせると思ったので。

10

年間続けたアパレルの仕事も好きでしたが、将来的に長く働いていきたいと思い、事務職への転職を決意し、OAスクールに通学。パソコンの基本的なスキルを学びました。派遣なら希望条件に合わせて会社が選べるというので、家から近く、車通勤が可能で、忙しい会社を希望して見ました。なんと！現在勤めている会社は、希望条件にぴったりだったんです。

最初は、商品の受け渡しをするカウンター業務だけでしたが、仕事を覚えるにしたがって、次第に責任ある仕事を任されるようになっていきました。今は在庫管理が私に与えられている重要な仕事ですね。間違いなく、効率よく作業が進むことに重点をおいて仕事に取り組んでいます。通常の業務以外に、休日や土日に単発で試験監督やセミナーの講師アシスタントなどの仕事を入れることも。何もしないで家にいるのもつたないし、面白そうな仕事には挑戦していきたいです。派遣の場合、お休みの多い月は収入が減ってしまうので、単発の仕事で収入を調整しています。

派遣スタッフで事務職になってからは、プライベート面も充実しています。以前は、休日も仕事、今は、友人たちと会うのも簡単。いつか結婚しても、派遣でなら、仕事、家事、プライベートのバランスがうまく保てそうです。

派遣業務をこなしながら人間的にも成長。将来は、仕事のノウハウを若い人たちに伝えていきたいです。

Naritai Jibun

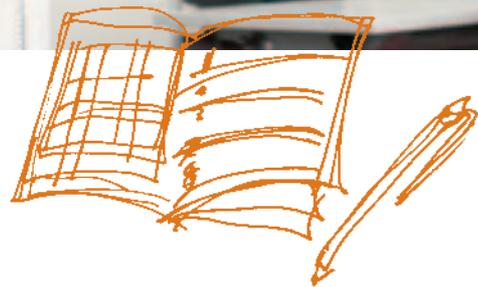
“なりたい自分”

“なりたい自分”について

部長秘書という仕事を通して培った人との接し方やマナーを若い人たちに伝えるような仕事をしていきたいと思っています。

派遣のここが良かった

正社員で働いているとどうしてもしごらみが多くなります。しかし、派遣の場合は、苦手な方の下で働くことになっても、まずは短い契約期間が満了するまでと、辛抱できる要素が多いのでストレスがたまりにくいですね。



➔ My Professional ISM

先を見る力を養うことで 秘書業務がスムーズになる

秘書の仕事というと、よくみなさんに「気が利くのですね」と言われますが、気が利くというよりも、先が見える、空気が読めることが業務には必要だと思います。2、3か月先の予定は、予定表が来る前に把握し、予定に組み込むことで、予定の重複などを防いでいます。

Profile

プロフィール

浦野妙子さん（45歳）

家族構成 夫(単身赴任中)、両親と同居

職務履歴 司法書士事務所2年

派遣歴 約15年

勤務地 愛知・豊田

勤務時間 8時間×週5日

時給 1400円以上

平均的な月収 20万円前後

派遣スタッフになったのは、今から15年ほど前。最初は、保険会社の営業所でした。秘書業務は、現在の7年目です。当初、扶養内の収入で働ける仕事を希望していたので、週何日、という派遣の働き方は理想の働き方でした。私自身が派遣会社に希望した条件は、「自分の実力プラスアルファ」。秘書業務は、少し驚きの仕事でした。部長はとても忙しい方なので、気を揉むことも多いのですが、組んでいた時間通りに事が運び終了すると、達成感を感じられる仕事です。秘書として大事にしているのは、部長とのコミュニケーション。電話やメールのやりとりだけではなく、見かけたときには挨拶または、近況報告など短くても声をかけるようにしています。それではなにか変わるわけではないですが、言葉を交わすのは大切だと思います。またミスを防ぐためには、1年分ぐらゐのスケジュールをファイリングし、1年前にあつた会議が今年もあるのかをチェック。スケジュールも先回りで見えさせます。人と接する際のマナー、スケジュールの立て方やアポイントメントの取り方など、秘書業務にはよりよい仕事が進むポイントがいろいろあると思います。将来は、秘書として学んだことを派遣会社のビジネスセミナーのような場で若い世代に伝えていけたらと思っています。



”頑張ったからこうなった“という生き方をしたい。
頑張るための新しい挑戦も派遣だからできるのだと思います。

Profile

プロフィール

新田由紀さん（33歳）

家族構成 夫と2人暮らし

職務履歴 ワープロのインストラクターを1年半、その後メーカーで事務職に転職、1年後異動となり営業職を1年

派遣歴 約6年

勤務地 香川・高松

勤務時間 7時間40分×週5日

時給 1200円以上

平均的な月収 18万円前後

Naritai Jibun

”なりたい自分”

”なりたい自分”について

今年できなかったことでも来年は実現できている、といったように年々向上し、さらに10年後、後悔しない自分でありたいです。

自分の時間の過ごし方

1年ぐらい前から写真を撮りはじめました。カメラを持って歩くようになって、会社の行き来など普段の生活の中で、自然の変化に気づくようになりました。わざわざ遠くへ行かなくても、身近に素敵な風景があると、疲れたときでもちょっと楽しくなります。

👑 My Professional ISM

自分の経験を信用しないで
その会社の常識にあわせる

電話の対応の仕方、コピーの取り方一つにしても、その会社ごとのルールがあります。経験は経験として大切にしますが、今までいた会社とは違うという意識を忘れないで行動するように心がけています。その会社のルールに従うことで、自然と人間関係もうまくいくと思います。

短

大卒卒業してから、漠然と働いてきました。30代目前で自信

を持ってない自分に焦りを感じていたとき、父から「10年後に振り返って、頑張ったからこうなった」という生き方をしなさい」と言われ、派遣スタッフとして働きながらWebの学校へ通い始めました。以前いた会社でパワーポイントを使って簡単なメニューなどをレアウトした経験があり、それが面白かったので、もっと使いこなしたいと思ったのです。

学校は、仕事が休みの毎週土曜日の2時間半。今までできなかったことができるようになるのが嬉しかったです。学んだことを活かしたくて、派遣会社の営業の方に「最近、Webの勉強をしているんです」とお伝えしたところ、Webオペレーターの仕事を紹介していただきました。

仕事は、契約しているホームページの更新や、開発中のシステムに使用するアイコンやロゴの制作など。勉強したことが活かせるのは、自信につながっています。年齢のことを考えても「駄目なんじゃないか」と思わずに、新しいことにチャレンジしてよかったです。

20代のときは時間が経つのが怖かったけど、今は時間が経つのがちょっと楽しみ。これからも今のうちに楽しみながら頑張ることで、後悔しない生き方ができるのかなと思います。

家族で過ごす時間を大切にしたい。
でも特技の英語を活かした仕事もしたい。
そんな願いをすべて叶えてくれる派遣という働き方。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

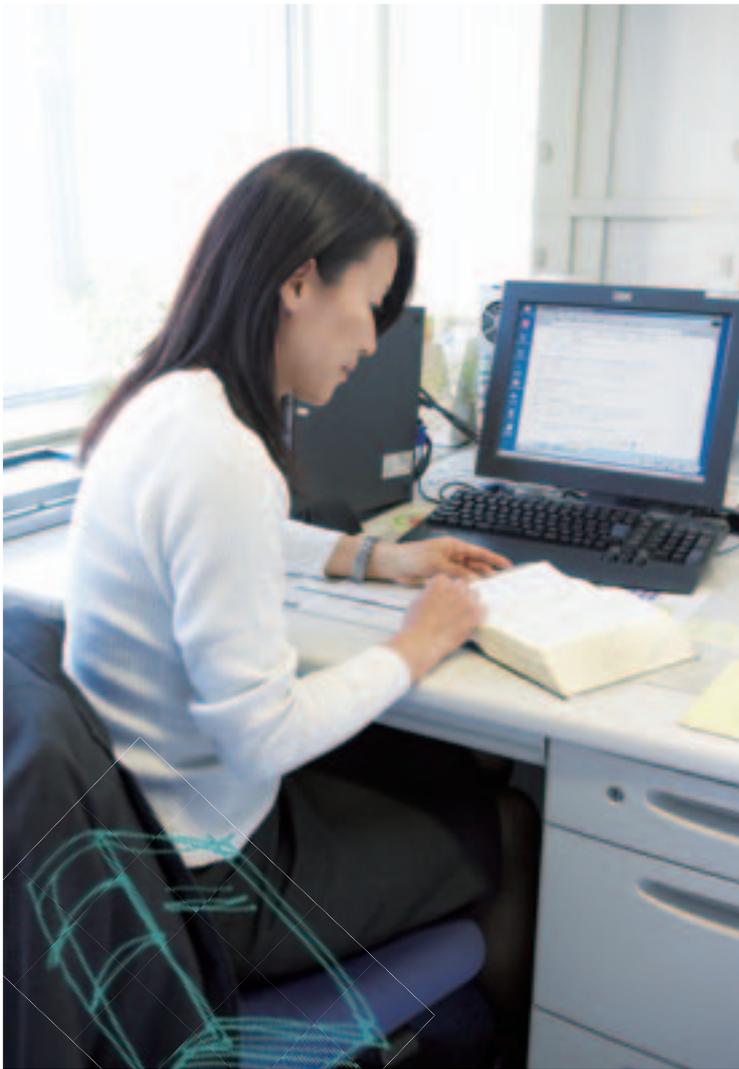
派遣を選んだ理由

結婚を機に退職しましたが、英語を使った仕事はずっと続けたいと思っていました。そんなとき、知人から翻訳者を派遣する会社があると聞き、登録しました。

“なりたい自分”について

仕事も、子育てもしたいし、毎日家族と一緒に食事の時間を持つのが希望。忙しいけれど、夢が叶えられて、とても満足しています。





Profile

プロフィール

奥秋久美子さん（40歳）

家族構成
夫と子供3人

職務履歴
正社員としてPR会社に2年

派遣歴
約13年

勤務地
東京・渋谷

勤務時間
4時間×週5日

時給
3300円以上

就業先上司からのコメント

翻訳は時に語学から離れた仕事にもなる。言葉の置換を超えた概念が要求されるからだ。私は翻訳を頼む外国語の直訳調で書き、指示するが、日本語独特の曖昧さが時々混入してしまう。奥秋さんの英文は、そんな私の意図をいつも十分に語ってくれている。

業

業務内容は、放送局での翻訳です。テレビやラジオなどのクラシック音楽番組を制作するのに必要なビジネスレターのやりとりや、契約書の作成などが主な仕事です。音楽番組は著作権が厳しいので、放送前に決めなくてはならないことがたくさんあります。また、契約などのミーティングに参加することもあり、専門用語など細かい部分の通訳をフォローすることもあります。

大学卒業後は、「絶対に英語を使う仕事に就きたい」と、外資系のPR会社に就職しました。とても忙しい仕事で、結婚後、家事との両立は無理だと判断し、退職。しかし、英語を使った仕事は続けたくて、探していたところへ、知人を通して、翻訳者を企業に派遣する会社があることを知ったので

す。以来、派遣歴は13年近くになりましたが、その間ずっと同じ職場です。産休後も同じ職場に復帰できました。人を大切にできる企業と出会え、大事にしたいだいたいしていることとても感謝しています。

私の母は、フルタイムで働くバリバリのキャリアウーマンだったので、いつも家にいてくれないという寂しさを味わったので、自分が母親になったら子どもとの時間を大切にしたいと思っていました。

現在は、ランチタイムなしの4時間が勤務時間ですが、時間内で仕事を終わらせようと集中できるので、プライベートとのメリハリがあり、家庭と仕事の時間のバランスがちょうどよく取れているかなと思っています。

たまには、20、30分程度の残業をすることがや家に書類を持ち帰ることもありますが、家で仕事をすると、子どもたちに母親が働く姿を見せることができ、それはそれでいいかなと思っています。

今、子どもたちは、7歳、5歳、2歳。主人は忙しいので、なかなか家事と一緒にというわけにはいきません。でも主人の理解があるからこそ、スキルを活かした短時間の仕事ができるのだと、感謝しています。大変なことも多いですが、今を楽しんで生きていければ、今後満足できる人生を送っているのではと思っています。

My Professional ISM

人の話をきちんと聞くことが私のコミュニケーションのポイント

頼まれたことを間違いなく処理していくには、きちんと話を聞き、的確にコミュニケーションをとることが大事だと思います。私の場合には業務時間が短いので、その中でミスなく仕事を進めるには、何が大事かを見極めることがポイント。そのためにも、人の話をよく聞き、理解するのは必須ですね。

規則正しい生活がおくれる喜び。
ささやかだけど、
私の理想の生活スタイルです。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

家族と過ごす時間を大切にできる生活が理想です。

派遣のここが良かった

職場での不安なことなどは、派遣会社の営業の方に相談できるので、気持ちが落ち着きますね。たとえ解決に結びつかなくても、事態を把握してもらっているだけで安心できるので、ストレスがたまりません。

★ My Professional ISM

頼まれた仕事は漏らさず その日のうちに片付ける

毎日頼まれる伝票や書類の作成が私の仕事。頼まれたことは時間内に着実にクリアしていくことが信頼へつながると思っています。仕事のやり残しがないように、メモに箇条書きにし、終わったものから消去。帰りに全て消えているように心がけています。

Profile

プロフィール

山口公子さん（27歳）

家族構成	1人暮らし
職務履歴	学習塾に2年半
派遣歴	約1年
勤務地	北海道・札幌
勤務時間	8時間×週5日
時給	1100円以上
平均的な月収	18万円前後

学 習塾で働いていたときは、夕方から夜中までの仕事だったので、帰宅がとても遅く両親が心配していました。私自身も体力的に自信がなくなり、退職。しばらくは会社には縛られたくない、と思い、正社員以外の働き方として派遣スタッフを選びました。仕事は、普通のOLを希望し、営業事務を紹介していただきました。伝票や書類の作成も今まで体験したことがなかった仕事で、とても新鮮です。楽しみながら作業をしています。もちろん、派遣スタッフにも、責任がないわけではありませんが、正社員のときのように会社に縛られている感じもなく、思った以上の働きやすさに驚いています。

以前は、休日もセミナーが入るなど自分の時間が過ごせなかったのですが、現在は土日休み。近くに住んでいる姉に子どもができたので、時々お手伝いに行くのですが、家族と過ごす時間の大切さを感じます。いずれ結婚しても、派遣スタッフなら、家族との時間をきちんと持ちながら働けそうです。

今とても気をつけているのが健康管理です。派遣会社の健康保険に入っていますが、病気で休むと収入が減ってしまいます。ですから、少しでも気になることがあれば、早めに病院へ行くようになりました。規則正しい暮らしと健康管理が当たり前に行ける派遣ライフ。ささやかですが、これが私にとって理想の生活スタイルです。



仕事では今までのキャリアを活かしつつ
定時に帰って、趣味の時間も大切に
する健康的な毎日。

Profile

プロフィール

栗島正利さん（55歳）

家族構成 妻と2人暮らし、子どもは独立。

職務履歴 中堅測定器メーカーに
正社員として30年

派遣歴 約2年

勤務地 静岡・湖西

勤務時間 8時間×週5日

時給 2000円以上

平均的な月収 30万円前後

Naritai Jibun

“なりたい自分”

* My Professional ISM

5年後、10年後にも評価される
仕事の仕方を心がける

時間がないからこれしかできなかった、というような仕事はしたくないですね。忙しいときでも、今を取り繕ってあとでボクが出るような結果では仕事をしたとは言えません。仕事に対しては几帳面でありたいと思っています。基本的には、5年後、10年後に評価される仕事をしていきたいです。

“なりたい自分”について

若さを保って健康でありたいと思います。仕事も趣味も体が資本です。派遣スタッフになってから、マラソンを始めましたが、新しいことに挑戦するのは楽しいこと。これからのいろんなことにチャレンジしていきたいです。

派遣スタッフとして配慮していること

年齢が上ということもあり、若い人たちからも話しかけられやすい雰囲気を大事にしています。相談には丁寧に応え、忙しいときでも始めから断ってしまわないように気をつけます。頼られることには一生懸命応えたいし、周囲の人にとって役立つ人間でありたいですね。

30 年間勤めた会社が吸収合併
されることになり、リストラの
対象となり、前職を退職。

求職中に、インターネットの求人サイトで前職と同じ「カスタマーサービス」の募集を見つけ応募。それが派遣でした。

職場では経験値の高さから、同僚から専門的、技術的なことについて相談を受けます。経験が役立つと嬉しいですね。

正社員で働いていたときは、定時で退社することに罪悪感を覚えていましたが、今は定時で悠々と退社し、スポーツジムへ。休日は、大型バイクでのツーリングも楽しみの一つです。最近はずマラソンにも挑戦。昨年に続けて東京マラソンに出られることになり、現在トレーニング中です。おかげで煙草も吸わなくなり、派遣スタッフになってから、暮らしが健康的になりました。

正社員のとき、ヨーロッパに5年ほど赴任したことがあるのですが、ヨーロッパの人たちの「仕事も大事だけれど、休みも楽しむ」感覚を今は地で使っています。

人は変わろうと思えば変われると思います。その手段が派遣というワークスタイルなのかも知れません。中高年の方々も、まだ働けるのに年齢のせいでは仕事がないと諦めてしまわず、派遣スタッフという選択肢に目を向ければ、働きながら自分の時間を楽しめる人生を実現できますよ！

仕事と家事。両方があるから充実できるんです！
このバランスを保てるのも、派遣だから。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

家事、家族との時間、仕事。バランスよく生きられることが理想です。私の場合は、仕事と家事の両方があるこそ、自分の中のバランスが取れる気がします。これからもこの生き方を続けていきたいです。

派遣スタッフになったきっかけ

正社員時代は、6年間総合職を経験。営業とマーケティングに携わりましたがとても忙しく、自分の時間がありませんでした。でも仕事は大好き。長く快適に働く方法として、派遣スタッフを選択しました。

→ My Professional ISM

常に仕事は丁寧に。
そしてスピードを心がけて。

限られた時間の中で、丁寧に、だけどスピーディーに仕事をしています。仕事を進めるときは、作業の流れをまずシミュレーション。時間がないときは、いくつかの仕事を同時進行させるなど、調整します。時間の使い方方で信頼を得ることで、任される仕事も増え、キャリアアップにもなると思います。

Profile

プロフィール

古部真依子さん（33歳）

家族構成 夫、息子(2歳)と3人暮らし

職務履歴 正社員で営業を6年

派遣歴 約7年

勤務地 東京・大田

勤務時間 7時間50分×週5日

時給 1600円以上

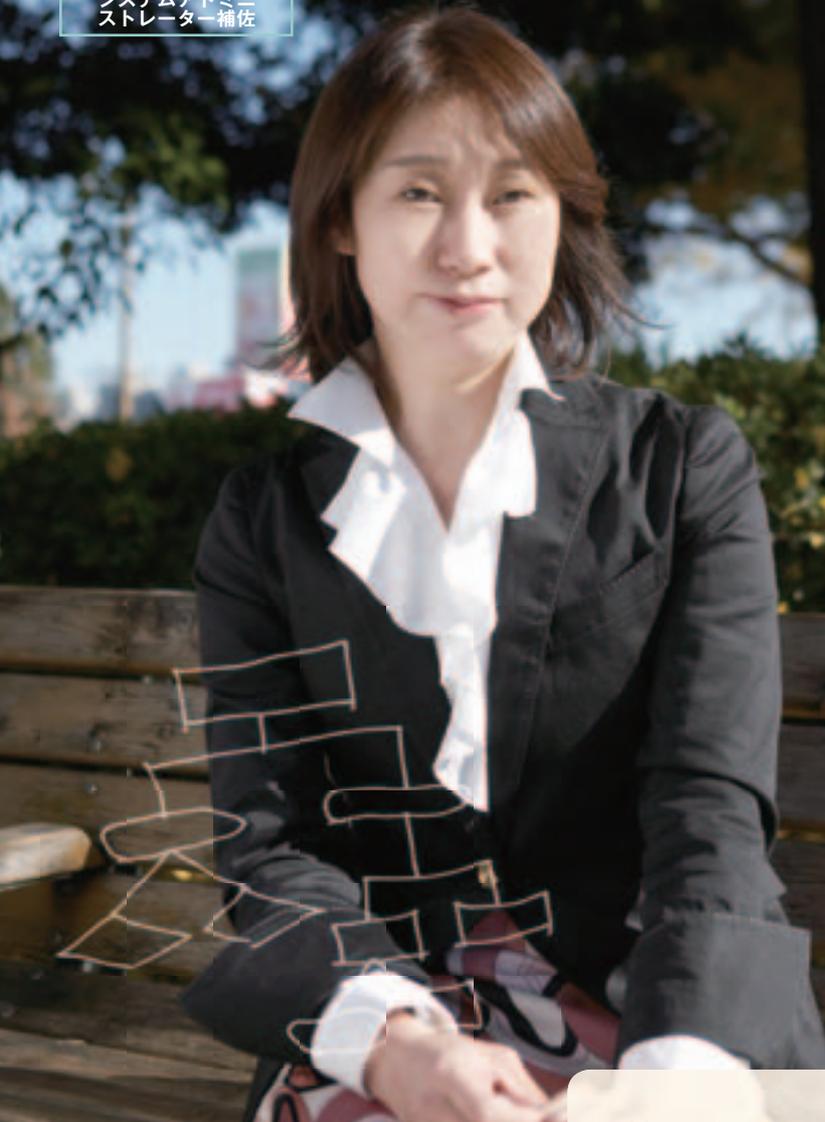
IT 関連のメーカーに派遣されて、現在約6年目。途中、出産のためにお休みもいただきました。仕事も正社員並みにいろいろなことを任せたいいただき、充実しています。

仕事内容もさることながら、家事と仕事を両立できるということが派遣を続けている大きな理由。とくに子どもが小さい場合、家事と仕事が両立できる派遣は、理想的な働き方ですね。

正社員ときは、総合職として働いていましたが、残業も多く、会社を出ても仕事のことが頭を離れませんでした。精神的にも負担で、27歳のとき、結婚や子育てなど、近い将来のことを考慮し、退職を決意。今後は自分が主導するのではなく、サポートに回れる仕事、残業の少ない職場、という希望をあげて、約7年間、派遣スタッフとして、希望通りの働き方ができています。

仕事をしていて良かったと思うのは、私がサポートさせていただいている方々に認められたり、「ありがとう」と声をかけていただけたとき。家庭で必要とされるのとは違う喜びがあります。家事と仕事、2つがあつて私のバランスが保たれているので、両方の評価が私を充実させてくれるんです。

契約時に条件を伝えれば、自分のペースで働け、勤務地が選べるのも、子どもがいる場合は嬉しいことです。



家族の生活環境に合わせた働き方ができて、スキルアップも図れるのが派遣の魅力。

Profile

プロフィール

池田敬子さん（42歳）

家族構成	夫と娘（小学校6年生）の 3人暮らし
職務履歴	大手電器会社で総務を5年、 旅客船のキャビンアテンダントを3年、 出版社での総務を5年
派遣歴	約11か月
勤務地	東京・文京
勤務時間	8時間×週5日
時給	1600円以上
平均的な月収	28万円前後

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

ISO関連の資格、情報セキュリティアドミニストレーターや個人情報保護士の資格を取得し、専門性を磨くことで、ステップアップを図りたいですね。また、いずれシステムのコンサルティング関係の仕事にも挑戦したいと考えています。

派遣を選んだきっかけ

なんとといっても、いろんな職場を体験できることです。新しいことを知る機会にも恵まれます。仕事を通して学ぶことは真剣度も高くなるので、覚えも早いです。

ず

っと正社員で働いてきたので、すが、仕事が終わるのが遅く、

娘が体調を壊してしまったので、19時頃に家に帰れる仕事に就きたいと思い派遣を選びました。ITには以前から興味があったので、学校に通いながらネットワークシステムについて学び、現在はシステムアドミニストレーター業務に携わっています。通常業務の他、会社の看板ともいえるホームページの更新なども任せてもらっています。

派遣スタッフとしては、正社員のごきよりも時給で仕事をしているという点で、自分の単価を考えて仕事をするようになりましたね。たとえば、勤務時間中は携帯電話を見ない、時間内に仕事を終わらせるように効率よく仕事をすすめるといったことを心がけています。また、スキルの高さが求められているという実感があり、任されたことには完璧にやっていたいのですし、そうすることが信頼に繋がると思っています。

派遣になつてから、帰宅も早くなり、家族の生活リズムが安定しました。娘も夫も喜んでくれています。家族の生活に合わせて仕事ができるというのも派遣の魅力ですね。今後、取得したい資格がいろいろありますが、家族との時間的なバランスを取りながら徐々に実現したいです。娘が「お母さんのようになりたい」と言ってくれるので、これからも娘が憧れてくれるような成長する自分でありたいと思っています。

My Professional ISM

高いスキルが必要とされる仕事を任されるように日々勉強を重ねる

常にスキルアップを目指すために勉強をしています。たとえば、会社や業務に必要なスキルを把握し、家に帰ってから本を読んで勉強しています。またセミナーに参加することも。これからの積極的にスキルアップして、より責任のある仕事を任されたいです。

派遣の職種がこんなに広いなんて！
諦めずに探せば、新卒だって憧れの業界で働けるんです！

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣のここが良かった

在学中の就職活動では、希望のエンターテイメント系の仕事を見つけられませんでした。卒業後もインターネットで探し続けて、出会ったのが派遣の仕事でした。

“なりたい自分”について

希望の業界に入ることができ、プライベートでも仕事でも大好きな音楽に浸っています。派遣スタイルを活用し、充実した毎日を過ごしています！



Profile

プロフィール

野木 清香さん (21歳)

職務履歴

2007年3月に短大卒業後アルバイトを経て、6月から新卒で派遣

派遣歴

6か月

勤務地

東京・品川

勤務時間

7時間45分×週5日

就業先上司のコメント

即戦力を求めているので、新卒は珍しいのですが、実践でスキルアップをしていただいています。今後にも期待しています。

My Professional ISM

まず何をするべきなのか、優先順位を考えるように

仕事を任せられるようになり、優先順位を考えるようになりました。毎朝、今日の仕事の優先順位を自分なりに把握してから仕事に取り掛かります。限りある時間の中でクライアントの要望に的確に応えられるようにこれからも頑張りたいです。



「ライブに行くのが大好き！音楽大好き！」だったので、「エンターテイメント系の会社で働きたい」と思いながら就職活動してきました。しかし、学校で勉強していたのは、建築やインテリア…。そうでもなくエンターテイメント系の就職先は狭き門なのに、専門が違うので、なかなか就職先が決まらず、そのまま短大を卒業しました。

というスタイルにまったく迷いがなかったとは言えません。でも、実際に派遣スタッフとして会社に配属されると、派遣スタッフも正社員も仕事上は隔たりがありませんでした。やる気があれば、取引先を担当させてもらえることもあります。評価されることにもやりがいを感じますね。

現在私が担当している業務内容は、イベントの方々から発注されたチケットの制作。私が原稿をレイアウトしたチケットを持ってみんながライブに行くのだと考えると嬉しいです。憧れの世界の仲間に入れたような喜びがあります。

今、私の毎日の中で仕事はもちろん、リフレッシュも大事にしています。残業で遅い日もありますが、土日以外でお休みをいただいで、大好きなライブに行くことも。仕事でもプライベートでも大好きな音楽三昧で幸せです。毎日が充実しているのは、夢見た仕事に就けたからだと思うています。派遣は自分がやってみたい仕事にチャレンジさせてもらえる働き方だと思います。

両親は、当初「派遣？」と少し心配していましたが、今は私が楽しそうに働いているのを見て「一杯頑張るなさい」と応援してくれています。

これからもっと責任のある仕事を任せてもらえるよう頑張りたいです。

空いた時間にちよつと働きたい。
いろいろな仕事を体験したい。
そんなわがままが通るのも派遣だから。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

家事をこなしながら、自分の時間も持て、空いた時間にいろいろな仕事を楽しめる、今の生活に満足しています。これからも楽しい仕事にどんどん挑戦していきたいです。

派遣に登録したきっかけ

結婚を期に退職。「土日だけ働けたらいいな」と思っていたときに、派遣のを知り、友達と一緒に登録しました。いまでは、すっかり仕事楽しくて週に5日働いています!!



★ My Professional ISM

明るく振舞うことが 新しい職場で楽しく働くポイント

自分の都合に合わせて、スポット的に働いているので、さまざまな派遣先へ出向きます。新しい人たちと仕事をする際に気をつけているのは、第一印象ですね。その場にすぐに溶け込めるよう「元気よく、明るく」を意識して振舞っています。また初日は、身なりをきれいに整えて行くなど、自分なりに気を遣っています。

Profile

プロフィール

佐藤千ひろさん（31歳）

家族構成	夫と2人暮らし
職務履歴	正社員としてホテルフロントや、予約センター事務などを6年
派遣歴	約5年
勤務地	静岡・浜松
勤務時間	5～8時間×週5日
時給	1100円以上

私 は単発の仕事を受けることが多いです。いわゆるスポット派遣です。自分の空いている時間に合わせて働けるので、お気に入りの働き方です。

派遣登録をすれば、さまざまな仕事の情報がメールで送られてきます。当初は、週に2、3日働くつもりが、メールで仕事情報をチェックしているうちに、事務職や受付・案内職などにも興味が出てきました。現在は、毎週火曜日は団体の事務局員、木曜日は電力会社のインストラクター、土日はイベントの受付やコンサート案内など、ほぼ毎日、仕事をしています。

団体関係の仕事では航空自衛隊の関連施設へ行くこともあります。今までは航空自衛隊にかなり詳しくなりましたよ。派遣でいろいろな仕事をする中で、新しいことに興味を持てたり、知らなかったことを知ることができるよう、楽しいことです。

夫は、私の働き方を楽しそう、と言ってくれています。「今日はどこ？」と聞かれるのも我が家の日常会話です。そして働いた自分へのご褒美は、舞台鑑賞と海外旅行です。

スポット派遣は、空いた時間にちよつと働きたい…と思う主婦には、ベストな働き方だと思います。アルバイトより時給がよく、お休みの融通がきくのも嬉しいですね。



最先端の技術を扱う企業で働けるのも派遣の醍醐味。
得た知識はボランティアで活かしていきたい。

Profile

プロフィール

坂本章さん (39歳)

家族構成 1人暮らし

職務履歴 正社員として営業職を6年

派遣歴 約2年

勤務地 東京・港

勤務時間 8時間×週5日

時給 2000円以上

Naritai Jibun

“なりたい自分”

✿ My Professional ISM

話すことで相手の価値観を理解する。
そのためにもコミュニケーションは大切

仕事をする上で大切にしているのは、コミュニケーション。日本では価値観が違っていると身構えてしまいがちですが、価値観は違って当たり前。コミュニケーションにより相手の考え方を理解することで、もっと仕事がスムーズに運ぶと思うのです。僕が経験した海外では職場でもみんなよく話をしていました。仕事といえども基本は人間関係ですよ。

“なりたい自分”について

JICAの技術協力専門家を目指しています。これからもっとネットワークエンジニアとしてのスキルをアップできれば、自分の技術を必要としている国の役に立ちたいです。

派遣社員の魅力

いろんな会社の、仕事への取り組み方や考え方がわかるのは貴重ですね。またさまざまな会社で働くことで、経験が積み、スキルアップできることに魅力を感じます。

も

とも、IT企業でシステムコンサルタントをやっています。

営業職から技術職に転職し、修得した技術は、JICA(国際協力機構)でのボランティアで活用しています。JICAでは、2年間、チュニジアで、障害のある子どもたちにパソコンを教えました。

現在の派遣での仕事は、ネットワークエンジニア。外資系のコンサルティング会社でのデータベースの管理が主な仕事です。派遣先で海外から入ってくる最先端技術に触れられるのはシステムエンジニアにとって喜びです。

しかし、派遣という雇用形態に100%満足というわけではありません。テクノロジ系の技術者の場合、システムの要となる部分に触れる機会は社員より少なく、その割に現場での責任が重いのです。それでも派遣を選ぶのは、目指したいことがあるから。僕の場合は、派遣で働きながらスキルアップを目指し、その技術でこの先も発展途上国の支援を続けたいと思っています。男性でも女性でも、自分が「やりたい」と思うことがあったら、転職して、派遣というシステムを活用するのも得策ではないでしょうか。自分の時間や生き方を優先したり、スキルアップを図ったり、やってみたかった仕事にチャレンジしたりと、派遣というシステムは、非常に便利な働き方だと思っています。

お笑い芸人になるという夢を
派遣というシステムがサポートしてくれる。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣を選んだきっかけ

お笑い芸人を目指して上京した際、知り合いの紹介で派遣会社に登録することになりました。

派遣の働き方について

初めての土地での仕事探しも派遣会社の方にいろいろ相談できるほか、収入面も安定しているので安心です。夢の実現をサポートしてくれる派遣に満足しています。

“なりたい自分”について

「お笑い芸人として有名になる」という夢に少しでも早く近づけるように、仕事が終わった後や休日は、そのための勉強や練習に時間を使っています。



Profile

プロフィール

中井克さん（23歳）

家族構成
相方と2人暮らし

職務履歴
大学を3年で中退後、上京資金作りのため
コンビニエンスストアでアルバイト

派遣歴
1年1か月

勤務地
東京・新宿

勤務時間
7時間45分×週5日

時給
1300円以上

平均的な月収
20万円前後

就業先上司のコメント

夢を追いかけて故郷を出、同じオフィスで机を並べ早1年。初めは新宿の雑踏に戸惑う青年が、夢と現実の間で頑張っている姿は、とても清しいものです。中井さん、巢立の日まで応援しますよ。

小 学生のときからお笑い芸人になるのが夢でした。実家に近い

愛媛県で大学に入学したのですが、少しでも早く夢に近づきたいという思いから、大学を中退し、東京に行く決心をしました。知り合いのいない土地での仕事探しに不安を感じていたところ、学生時代のアルバイトでお世話になった方に東京の派遣会社を紹介していただくことに。そして、上京してすぐに派遣会社に登録しました。それまで、派遣という働き方があることは知っていましたが、自分が就くとは思っていませんでした。お笑いという夢があるので、アルバイトでもしながら暮らしているかと考えていたのですが、派遣という働き方をしてみて、アルバイトではできないような責任ある仕事を得て、とても充実感を感じています。

My Professional ISM

スムーズに間違いない作業ができる環境づくりに配慮しています

情報管理の重要な仕事なので、ミスしないことが第一。すべての作業を丁寧にやることを心がけています。そのうえで、少しでも早く作業できるように、データの入力方法や表の作り方を工夫し、職場の方々と相談しながら、より仕事がしやすい状態を常に考えています。

現在の職場では、情報管理部門でデータの検索や資料の作成をするのが主な仕事です。情報管理という大事な仕事を任せてもらっているという責任感があります。常にどうすれば作業が効率良く進められるかと考えながら仕事をできるように心がけ、上司に相談しながらよりよい方法に改良していくようにしています。派遣という立場でもきちんと話を聞いてもらえるのはとても嬉しく、やりがいにつながっています。ほかにも、電話の受け応えや言葉遣いなど、日々勉強になることがたくさんあります。職場の雰囲気もとてもよく、お笑い芸人を目指すことに対しても、いつも叱咤激励を受けています(笑)。

仕事は毎日定時に終わるため、帰宅後の時間は有意義に使え、夢の実現のために費やします。お笑いのネタ作りをしたり、同居しているコンビの相手とネタ合わせをすることが日課です。オーディション前には、思いっきり声が出る近所の公園に行つて練習に励みます。オーディションは平日に行われることもあるので、そういうときは有給休暇が利用できるのも魅力ですね。休日には、勉強のためにお笑いのライブを見に行ったり、同じ道を目指す友人たちと飲みながら、あれこれと語り合うことが夢への原動力にもなっています。1日も早くお笑い芸人として活躍したいので、今の仕事を続けながら、その日を目指します！

派遣で、夢のグランドスタッフに。
次は、エステティシャンを目指して勉強中！

Naritai Jibun

“なりたい自分”

“なりたい自分”について

グランドスタッフはやりがいのある仕事。でも将来はエステティシャンの仕事も同時並行してやっていけたらいいなと思い、頑張っています。

派遣という働き方

お休みを取りやすいのが魅力です。お休みの日は、エステティシャンの講座へ行ったり、ダンスや料理を習っています。趣味の幅を広げられるのも派遣ならではの、と思っています。

★ My Professional ISM

どんなシチュエーションでも 感情的にならない心がけを

場所柄、外国人の方も多いため、コミュニケーションがうまく取れなかったり、スーツケースなどの超過料金の件で、クレームを受けたりすることもあります。そんなときは、お客さまのお話をしっかり聞き、感情的にならないでルールをご説明します。対処の仕方は、日々、上司や同僚から学ばせてもらっています。

Profile

プロフィール

池上咲子さん（26歳）

職務履歴 大学4年生のときから派遣で
グランドスタッフ業務

派遣歴 約3年

勤務地 愛知・常滑

勤務時間 6時間×週4～5日

時給 1600円以上

平均的な月収 18万円前後

学 生時代から英語が大好きで、英語を使った仕事に就きたいと思い、エアラインスクールへ通い始めました。そこでグランドスタッフの募集広告を見つけたのですが、それが派遣でした。当初は正社員を希望していましたが、雇用形態ではなく、希望の職種に就くことを優先。大学4年生のときからグランドスタッフとして働き始めました。グランドスタッフの仕事は、予約・発券業務をはじめ、荷物の受託や空港内インフォメーションなど、多岐に渡ります。単調なことが好きではないので、毎日さまざまなお客さまに出会えるのも楽しいですね。ハプニングを“乗り越えていく”感じも気に入っています。

私自身は常にやりたいことが多くて、ヒップホップ、料理など習い事にもいろいろチャレンジする中で最近、新しい夢も見つけました！よく行くエステサロンで施術してくれるエステティシャンの女性に憧れて、現在エステティシャンの勉強中。将来は、1週間のうち4日間はグランドスタッフ、2日間はエステティシャンという働き方ができたらいいなと思っています！

派遣スタッフなら時間も自由に調整でき、夢が実現しやすいと思います。やりたいことがある人にとって派遣という働き方は夢への近道かもしれませんね。



すべては舞台女優を目指すために欠かせないこと。
仕事もプライベートも夢を叶えるための重要な経験です。

Profile

プロフィール

関口理恵さん（23歳）

家族構成	妹と2人暮らし
職務履歴	2007年3月大学卒業後 6月から新卒派遣
派遣歴	5か月
勤務地	東京・新宿
勤務時間	8時間×週5日
時給	1000円以上
平均的な月収	20万円前後

✿ My Professional ISM

わからないことは周囲の人に
こまめに尋ね、大きなミス回避

新卒で派遣スタッフとなったため、専門のスキルがないので、わからないことがあれば、「わかりません」とはっきり伝えます。職場には同年代の人たちも多く、先輩方もとても親切。丁寧に教えていただけるので、尋ねやすい環境です。事が大きくならないうちに不明な点を解消することで、大きな失敗を回避しています。

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣を選んだきっかけ

夢は舞台女優。今は、夢を叶える準備期間ですが、アルバイトよりもっと責任ある仕事をしたいと思い派遣を選びました。

今の業種を選んだ理由

テレフォンオペレーターは、見えない相手と対話するため、仕事としてだけでなく、演技のスキルアップにもつながると所属する劇団の先輩に勧められました。

大 学卒業後も、舞台女優になる夢を諦めず、演技を磨いている日々。でも演技を続けていくためにも「社会人として、仕事もきちんと経験したい」と思っていました。そんなとき、同じ劇団の先輩が派遣で働くことを勧めてくれたのです。

オフィスで仕事をするとは、いろんな人との交流があるだけでなく、さまざまな経験もでき、演技に活かせるのも働きたいと思った理由の一つでした。しかし、実際は初めてづくし。緊張と不安でいっぱいでしたが、周囲の先輩に教わりながら、徐々に実践の中で仕事を覚えていきました。

慣れてきたらいつまでも「わからない・ではダメな・演劇でも仕事でも、自分に与えられた役はしっかりとこなしたい」と思っています。それは応援してくれる、期待してくれる人たちへの私の「応えたい気持ち」。
仕事も、演技への経験としてただ踏み台にするのではなく、自分自身もつと成長できるステージとして頑張りたいと思っています。

派遣される企業によって職種や仲間が変わる派遣は、私にとって新しいステージを与えてくれる働き方。夢に近づいていくことのできる働き方だと思うので、仕事と演技の勉強を両立しながら、これからも頑張ります！

派遣会社の応援で憧れだった仕事に
正社員として就職。
今は新たな夢に向けて走り出しています！

Naritai Jibun

“なりたい自分”

派遣を選んだ理由

30代半ばにして社会経験がほとんどないことが不安になり、ソフトボールチームの仲間のすすめで、まずは派遣に登録しました。

“なりたい自分”について

大学で、筋肉マッサージなどの勉強をしていたため、マッサージに興味がありました。将来は自分のお店を持ちたいです。

派遣のここが良かった

登録してすぐに、研修を受講しました。接客マナーや電話対応、パソコンスキルアップなど、どれもすぐに役立つ知識で、重宝しました。セミナー後はすぐに仕事に就くことができました。

★ My Professional ISM

自分ですべてを溜め込まないで、 不安なことは営業担当者に相談

仕事を抱え過ぎたときは「ここまでではでき
るけど、これ以上はできません」ときちん
と伝えます。引受け過ぎて、手が回らず、
クレームを受けてしまうことのないように
心がけていました。直接言いにくいときは、
営業担当者に相談して、解決してもらうこ
とで、トラブルを回避します。

Profile

プロフィール

多田美苗さん（38歳）

家族構成	父と2人暮らし
職務履歴	家業の酒屋にて事務や販売の手伝い
派遣歴	3年
勤務地	岡山・岡山
勤務時間	7時間×週5日
時給	1100円以上
平均的な月収	18万円前後

派遣スタッフとして研究所の補
助、レンタカー会社での接客を
経て、CATV局のコールセンターに
移りました。コールセンターへ移ったの
は、残業のない職場を希望したから。
平日の18時から3時間、週4日間のリ
フレクソロジーの学校へ働きながら通
いました。でも、派遣された当初は、慣
れない電話対応で、苦痛の連続でした。
主にCATVの操作方法の問い合わせ
せにお応えする業務でしたが、クレ
ムを受けることも度々。二度と電話を
取りたくないと思う日もありました。
仕事でのストレスを解消してくれた
のは、ソフトボール。仕事と学校を両
立できたのも、仲間の激励があったか
らです。学校を修了し、派遣会社の営
業担当者の応援もあり、夢だったリフ
レクソロジーのサロンに正社員として
就職が決定しました。それまで実家で
しか働いたことがなかった私が、派遣
スタッフになり、社会人としての自分
に自信がついて、夢を実現することが
できました。本当によい体験ができた
と思っています。

これからの仕事に悩んでいる人はま
ず派遣スタッフになり、社会人として
のさまざまな体験をしてみるのもよい
のでは。企業で働くことで、経験が自
信となって、「なりたい自分」になるた
めのパワーが持てるようになるかもし
れませんね。

もっと！仕事で輝くヒントをチェックしたい人は、 「はけん Working 2008 WEB」でチェック！

本誌掲載の派遣スタッフ20名の仕事で輝くヒントをダイジェスト！
キャリアカウンセラーのコメントや、スマートに仕事をする方法が満載です。

<http://www.jassa.jp/working/>



20名の派遣スタッフインタビューをダイジェスト

派遣スタッフ20名による、「大切にしていること」「今の仕事のやりがい」「派遣でここ良かった」など、仕事に関する6つの質問の答えには「なりたい自分」になるためのポイントがいろいろ！

仕事で輝く20のヒント

20名の派遣スタッフが、仕事で心がけていることは？ キャリアカウンセラーがその心がけをチェック。

あなたは「なりたい自分」になれていますか？

ぜひチェック！ 「充実度チェッカー」であなた自身の満足度がわかります！

「なりたい自分」への派遣活用術

ワークスタイルを自分で創り上げることができる派遣で、

あなたは輝ける理想の自分に近づくことができるでしょうか。

4つのステップをチェックして「なりたい自分」への道を見つけてみましょう。

Step 1

「派遣スタイルを選んだ理由」 自由度と柔軟性がキーワード!

「期間・時間を自分で決められる」「時間を有効活用できる」という「自由度・柔軟性」がある派遣スタイル。

たとえば、契約期間は頑張って働きお金を貯めて旅行に行こう、残業はしないで夜は自分のために使おう、家族のために時間は短くしていこう、など決めることができる。そんな多様性、柔軟性のある希望が叶うのが、派遣の魅力でしょう。

そのためには、自分が送りたい生活スタイルを考えておくことも必要ですね。

もちろん、自分の好きなこと、やりたいことをすぐに見つけることは難しいかもしれませんが、だからこそ、仕事をしながら自分に合った職を見つけていくという方法も一つの手段。それを見つけていくという方法も一つの手段。

いろいろな企業を経験できる、さまざまな人と出会える、仕事内容も企業によって多彩。そんなワクワクする経験をしながら、自分スタイルを発見していくことができますね。

そして、正社員では就くことが難しい仕事でも、派遣というスタイルだからこそ、巡回、トライできるチャンスがあります。自分の未来を制限せずに、可能性を広げることができるのも派遣のよいところです。

「職場の人間関係」に関しても、割り切ることが可能なスタイル。たとえば、私はこの企業とは3か月の契約だから、この期間はしっかりと自分の仕事をして、まわりの人とも円滑にお付き合いしていこう、と自分で決めて働くことができます。これも派遣だからこそ可能な姿勢でしょう。

選べる職のスタイルはさまざま。正社員、契約社員、派遣、パート・アルバイト。自分がどんなスタイルが一番よいかを「なりたい自分」に照らし合わせて自分流のスタイルを選択することが必要となってくるでしょう。

派遣を選んだ理由



●派遣というワークスタイルを選択する理由の第1位、2位は「期間・時間を自分で決められる」「時間を有効活用できる」が挙げられています。

やはり「自由度・柔軟性」があるということが派遣を選択する最大の理由。自ら決めることができる、会社に束縛されないスタイルです。

●第3位は「正社員として働ける就職先がなかった」という理由。これはマイナスにもプラスにも捉えることが可能。正社員として就職ということは、企業探しから、面接やテストまですべて自力。多少面倒。そんなステップを省いて、登録すれば自分のスキルに合った企業を紹介してくれる、「派遣会社」というシステムは嬉しい存在です。

●他の理由では「職場の人間関係に拘束されないため」があります。仕事をしていく上で、人間関係はとても重要な要因。自分と気が合う人が多い職場であれば、とても楽しく過ごせますが、こればかりは、一緒に働いてみないとわかりません。

ストレスの原因の1位が職場の人間関係と言われるほど、人との関係は自分にとってプラスにもマイナスにもなり得るわけです。そんなわずらわしい関係も派遣ならば、割り切ってお付き合いすることができると考えられます。

また、「勤務地を自分で選べる」「多数の中からやりたい仕事を選べる」という理由も多い。いずれにせよ、「自分で決めることができる」というワークスタイルが派遣を選択している大きな要因となっています。

※ Web アンケート調査実施要領

1. 実施期間：平成19年7月1日(日)～7月31日(火)
2. 調査対象：現在派遣会社に登録中(待機中、育児休業中などの求職者を含む)で派遣で働いている方及び派遣で働いた経験のある方
3. 実施：協会HP上のアンケートページから直接入力しWeb送信により回答
4. 回収総数：13,738件
5. 有効回答：13,390件 (97.5%)

実施団体：社団法人 日本人材派遣協会



TEXT by : 岡田 百合香
OL、派遣社員、営業などを経験し、人材ビジネス会社
に落ち着き、「採用コンサルタント」という仕事に関わる。
2002年に「ライフビタミ研究所」を設立。「心のトータル
プロデューサー」として、メンタルからキャリアまで人
が生き生きと人生を送るためにカウンセリングや、セミ
ナー、執筆などを通して伝えている。産業カウンセラー・
キャリアコンサルタント。著書に「幸せ美人への近道」
「ハッピーになるセルフセラピー」(愛育社)がある。
URL : <http://www.life-vc.com>

「仕事内容について」派遣の職務内容とはとっても豊富！

自分のスキルに合った仕事選択が可能な派遣スタイル。そこで重要なのが、「プロ意識」です。さて、「プロ意識」とは何でしょうか？

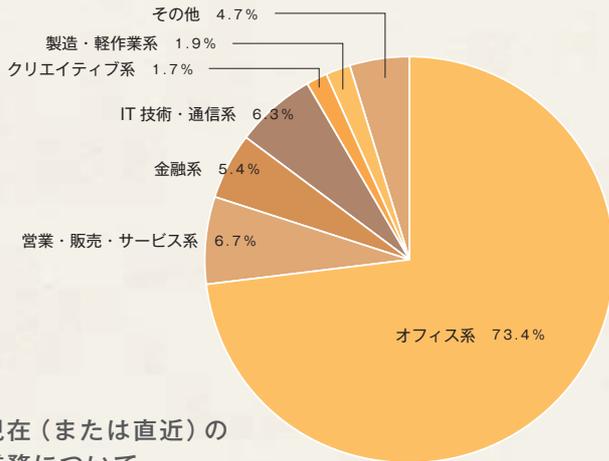
「プロ」とは、自分の仕事にプライドと責任を持って働くことができる人です。派遣先企業が求める仕事に対して、「私は誠実に対応し、ニーズに的確に応える仕事の取り組みをしている」と思える自信と前向きな気持ちを持って関われば、まわりからの評価も高まり、何より自分自身が楽しく仕事ができるはずですよ。

楽しく仕事に関われば、自分が望む「なりたい姿」に近づけますね。

さらに、オフィス系の仕事の中で現在の仕事以外でもやりたい仕事があれば、スキルアップして挑戦してみる、また金融系、IT系、クリエイティブ系という分野に興味があれば、派遣会社に相談して、新しい道を見つけてみることも、夢ではありません。

そのためには、ちょっと先の自分を想像して、一歩踏み出す勇氣も必要でしょう。

現在の仕事に磨きをかけて、輝ける自分になってみませんか。



■ 現在（または直近）の業務について

●登録業務の 카테고리 別で一番多いのがオフィス系。オフィス系の業務を分類すると、OA 事務、英文事務、PC オペレーター、金融事務、貿易事務、財務処理、営業事務、受付、秘書や通訳までと、さまざまな職務内容があります。さらに、営業販売・サービス系の仕事も多くなっています。正社員と違って、ピンポイントで職種を選択できるのが、派遣のメリットです。

●次に多い金融や IT の職務の種類も豊富です。金融系では金融業務、資産運用提案業務、オンライン取引コールセンター業務、証券営業など。また IT 技術はソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー、CAD オペレーターなど他にもたくさんあります。じっくり調べて、自分の適職を見つけてみましょう。

「賃金について」やっぱり気になるお給料！

自分の努力次第では、高収入も望めるのが、派遣のメリット。

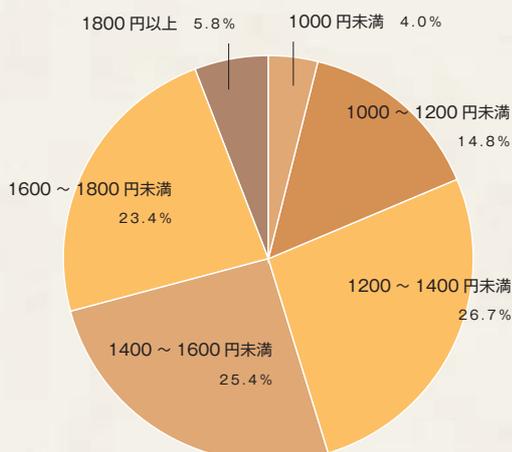
専門技術、高度なスキルを習得し経験を積み、時給の高い職種も夢ではありませんね。

このようにさまざまな職種があり、それに対する賃金がわかりやすいのが派遣の特徴です。だから、もっと今以上の時給の仕事を目指したい、という希望があれば、スキルアップをしてワンランク上の仕事に就くことだって可能。自分の努力した結果が、目に見える賃金という形で現れる、実感できるのが、派遣のよいところでしょう。

もちろん、簡単には、賃金アップは難しいかもしれませんが、それでも今以上に頑張ってみよう、時給をアップする職に就きたいと思っか、今のスタイルに満足しているのか、このままでいいかと思うかは、自分自身の「なりたい姿」を考えて、判断してみてください。



■ 現在（または直近）の賃金について
[時給]



●ほとんどの派遣スタッフたちは、時給で支給されています。パート・アルバイトよりも時給が高い。「プロ」に支払われるものだからです。

●時給は 1200 円から 1800 円の間が一番多いようです。もちろんこれ以上もらっている人もいます。この差は、地域、職種が要因です。

●調査結果の中で一番高い賃金は、ソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー、続いて高いのが、セールスエンジニア、資産運用提案業務、証券営業となっています。地域、職種別で見ると、地域では、東京が一番高いという結果が出ており、職種では、登録が多いオフィス系の中で、特に一般事務と言われるものより、貿易事務、秘書、通訳・翻訳という職種の方が時給は高い。やはり専門的な知識があれば時給もよい、という表れです。

「仕事と生活のバランス」仕事と生活、どっちも充実！

派遣の大きなメリットは、仕事の時間と自分の時間をきっちり分けることができることです。派遣は、契約期間が決まっています。その期間内に仕事をやり遂げるといって短期目標があるので、自分でも生活設計が立てやすいですね。気持ちもタラタラせず割り切ることができる。これが派遣の魅力とも言えるでしょう。

生活を充実させることができるので、さまざまなライフプランを立てやすい。仕事の後は、お稽古事に行きたい、休日は仕事のことを忘れて、思う存分リフレッシュしたい、また、育児や家事を両立したいなど、自分の好きなスタイルを楽しむことができます。

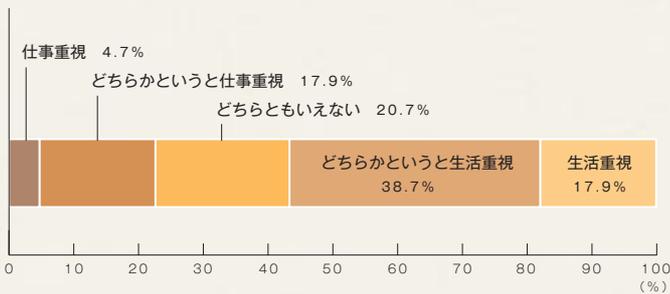
好きなライフスタイルを作り上げるためには、自分がどうありたいか、ということを考えてみる必要がありますね。

せっかく、充実したプライベートを持っていることができるのですから、その時間も有意義に過ごせるとよいですね。

楽しい充実したプライベートを送ることが、仕事へ望む姿勢を前向きにし、メリハリのある派遣ライフを可能にしてくれますよ。



■ 仕事と生活を比べると、どちらを重視していますか



● 半数以上の派遣スタッフたちが、「仕事重視」よりも「生活重視」を考えています。

● 時間内はプロとして働くのは当たり前。そしてそれ以外の時間は、プライベートの時間として、大切に過ごすことが可能。しかし正社員となると、残業が続いたり、いろいろなお付き合いがあったりと、なかなか仕事と生活の線引きができていく場合もあります。それに比べて、派遣の場合は決まった時間、決まった期間で働くわけですから、プライベートまで侵されることはない。だからこそ「生活重視」スタイルが実現可能となるわけです。

Goal !!

「派遣で働くことの満足度」自ら選択できるワークスタイル！

「なりた自分」に近づくチャンス。
私生活スタイルで満足度アップ！

「労働時間・休日数」「生活の充実感」で満足度が高いという結果が出ています。「ワークライフバランス」を実現できる、これが派遣の魅力ですよ。さて、生活の充実って何でしょう？

充実した生活スタイルは、人それぞれですが、充実すること、幸せだと感じることでないでしょうか。そして「幸せ」と感じることは「なりた自分」に近づいているからこそ、感じるものではないでしょうか。派遣スタイルは、「なりた自分」に向かっていくための、仕事と生活のスタイルを自ら創り上げることが可能になります。

派遣スタイルを選択する理由のキーワードは「自由度と柔軟性」でしたね。ここに価値を見出してもらえると、派遣充実度はアップしますよ。みなさんが望むスタイルを具体的に描き、一つひとつを可能にしていくために、自由にスタイルを選択できるのが派遣です。そしてなりた方向性が途中で変更しても、柔軟に対応が可能なことも派遣スタイルの魅力ですね。だからこそ、いつでも軌道修正できるよう「なりた自分」を描き続けることが大切になってきます。

「職場の人間関係」の満足度も高いですね。自分にとって人間関係が円滑な職場にいたいですよね。円滑な人間関係があれば、仕事がスムーズに、効率よく運びます。みなさんは、派

遣スタッフとして派遣先企業に出向き、決められた期間で自分の能力を発揮して働きます。さまざまな関係がある中で、派遣は与えられた期間内での人間関係となります。そのためにも、円滑な付き合い方ができる人間関係の「自分スタイル」を作っていく必要があります。そして割り切って仕事に集中することが可能となる。それも派遣のメリットですね。

人間関係は自分にとってよい刺激にもなるし、悪いストレス要因にもなるわけです。職場の人間関係は働く上で、とても重要な要因となります。

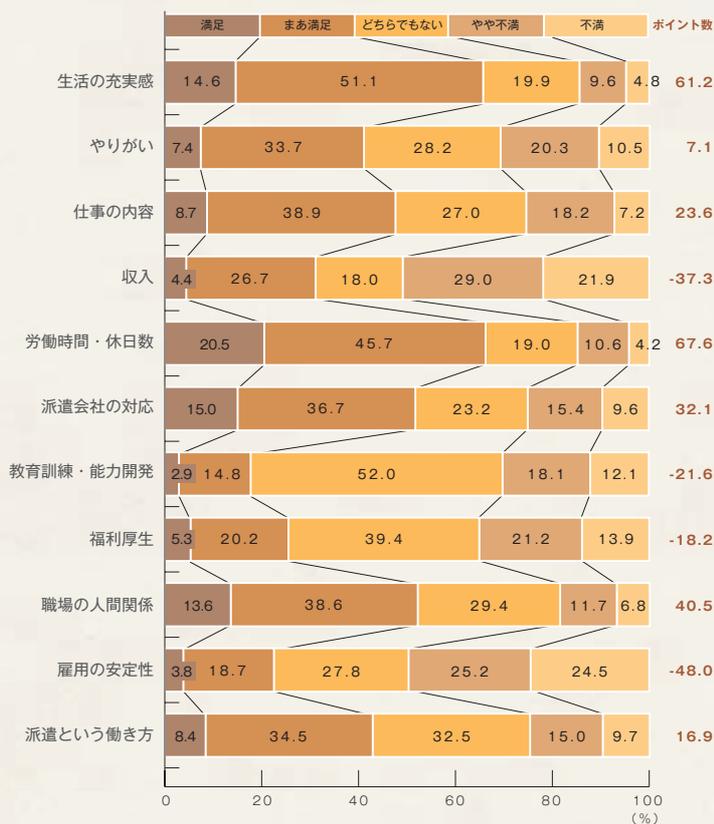
もし、なにか問題があれば、派遣会社の担当者にご相談ができます。直接職場の上司に言いづらいことも、派遣会社を通して、不平不満や、改善したいことを伝えてもらえるのでとても安心。派遣スタッフを守ってくれるのが、派遣会社というわけです。

そして「派遣会社の対応」ということも上位にあがっています。

派遣スタッフの味方であるこの存在は、とても大きいでしょう。キャリアの問題や、職場の悩みなどを相談できる存在があるというのは、派遣スタッフにとっては、力強い支えとなりますね。派遣会社のシステムを積極的に利用していくことをおすすめします。

どんな働き方にも、メリット・デメリットは必ずあります。どんなライフスタイルを送りたいのか、何を優先して働きたいのかを決めていくことが「なりた自分」を手に入れる近道でしょう。

■ 派遣で働いていることの満足度について



●満足度のポイントが高い事柄は、「労働時間・休日数」そして「生活の充実感」。労働時間や休日休暇を満足しているというのは、最初の「派遣の選択理由」の中の「働く期間・時間を自分で決められるため」ということにつながります。派遣スタッフたちは、自分で決めていくことができる派遣スタイルに満足しているようです。

自分が希望する労働時間で、仕事後はしっかりと自分時間を作る。そして、土日、祝日は必ず休みを取ることができれば、生活も充実したものとなるでしょう。次に多いのが「職場の人間関係」。束縛されずに割り切ることが可能なのが、派遣スタイルです。

●満足度のポイントが低い事柄は、「雇用の安定性」。派遣という働き方のイメージの調査でも、「不安定な働き方」という結果が高い割合となっています。これは派遣スタイルを選択したことで、仕方がないことかもしれません。「安定」を望めば「自由」が減ります。この2つは裏表の存在。両方望むことはなかなか大変かもしれません。正社員になれば安定がありますが、自分から希望して勤務時間や休日を選択することは難しく、自分でスタイルを決めていくという自由度は大幅に減ります。派遣であれば、選択の自由度はアップします。

※満足度指数(ポイント)の算定は、回答者の中に占める各満足・不満足の数を出し、一定の指数を乗じて、それぞれを合計した数値である。計算上は、最大+200から最小-200の幅がある。

※ポイント算出式：

$$\begin{aligned} & \text{満足の割合} (\%) \times 2 \\ & \text{まあ満足の割合} (\%) \times 1 \\ & \text{どちらでもないの割合} (\%) \times 0 \\ & \text{やや不満の割合} (\%) \times -1 \\ & \text{不満の割合} (\%) \times -2 \\ & \text{+)} \end{aligned}$$

合計

派遣を活用してなりたい自分を手に入れる方法

下記の10項目の質問に対してよく考えて、自分のなりたい姿を具体的に書き出しましょう。書き出して、しっかりとイメージすること。それが輝く自分を手に入れる近道となりますよ。

自分が働く職場をイメージしてみましょう。

- 1 希望する勤務時間・勤務地は？
- 2 希望する休日は？
- 3 希望する仕事内容は？

ライフスタイルをイメージしてみましょう。

- 4 希望するプライベートは？
- 5 理想とする仕事と生活のバランスは？

6 1~5を手に入れた自分を具体的にイメージしてみましょう。

7 6の自分に向かうためにまず、できることを書き出して優先順位をつけていきましょう。

8 優先順位をつけた行動をいつから、どのようにしていけばよいのか、スケジュールを立ててみましょう。

9 スケジュールに無理がないか、もう一度考えてみましょう。

10 「なりたい自分」のイメージができれば、具体的な「なりたい自分」を手に入れるため行動しましょう。

派遣で「なりたい自分」を実現しているスタッフのみなさん！

派遣は、さまざまな働き方だけでなく、スタッフのみなさんの夢の実現も応援しています。

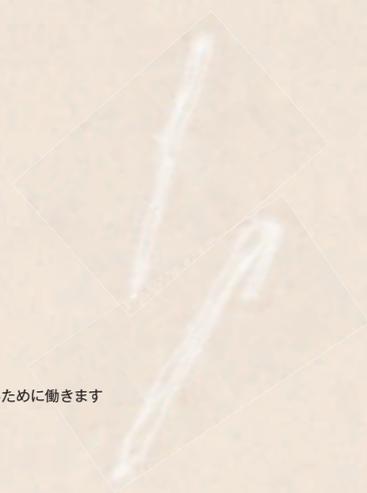
今回、派遣を通して「なりたい自分」を実現した方を募集した結果、自薦の方、他薦の方を合わせて100名を超える方からご応募がありました。ここに、今回ご応募いただいた方のお名前を紹介します。どうもありがとうございました！

これからも派遣という働き方をもっと多くの方に知っていただき、「なりたい自分」を手に入れていただければと思います。私たちも力の限り、みなさまの夢の実現を支援したいと思います。今後ともよろしく願っています！

※今回冊子に登場していただいた20名の方にご応募いただきましたが名前掲載を承諾されなかった方のお名前は省略しています。※掲載はアイウエオ順です。

【自薦】35名

氏名(ニックネーム)	業務内容	あなたの働き方を一言で言うと
石本径代	営業事務、校正、メッセージ	派遣は夢への架け橋。わたしの人生に、なくてはならないもの！
太田将崇	入力・出力事務	気まぐれな猫
かずみ	婦人服、婦人用品の接客販売	仕事と家事と余暇のバランスが絶妙なかんじです
川又智子	庶務系事務	子育て中の私を育ててくれる派遣という働き方
くうみん	営業事務	ハゲンの品格 派遣社員のモラルをもって…
近藤彩	一般事務、和訳・英訳などの英文事務	仕事も育児も家庭も自分も… 欲張り型
酒井有希	一般事務、庶務業務	時間を上手く利用する
ストリート	データ入力	マイベース
砂野泉	一般事務	
sumi	人事部 採用アシスタント	仕事ですが、勉強の毎日です
たかちゃん	軽作業	ボケないように社会参加
玉村佳奈	システム開発プロジェクト付事務	自分アレンジメント
ちびちゃん	営業事務・一般事務	マイベース！
千代吉	経理、庶務	
西口美子	一般事務	生活の為
ニューウェル様子	英文事務	公/私:17時でメリハリ！
はなぶん	庶務	人・社会との繋がり
ピーチ	PCによる資料作成	バランス & ハッピー
ひな	パソコンオペレーター	パソコンの仕事は私の天職です
hirohiro	アパレル会社でのPCサポート	遊牧民
ふみ	営業事務	充実してます
ブルーム	営業事務	要領は悪いけど、マイベースで頑張ってます！
紅	データ入力	小さなことでもこつこつと
まつくみ	電話オペレーター	スキルアップ & 出会い探し
まっきー	一般事務	仕事もプライベートも充実させたい！
Macky	CADオペレーター	
mamakitty	海外営業 Customized staff	顧客仕様に七変化
mayu	情報誌のデータ入力及び割付、校正など	職種の百科事典
まるまる	総務事務	大切なもの(家族)を胸に、今日も頑張る
まんまる	事務用機器操作	1粒で2度美味しい働き方
宮崎マンガ	OA操作事務	見極めが大切
みゆき	一般事務	ステップアップ
武藤由佳	経理総務事務	自由奔放
森省次	建築現場管理	今日やるべき仕事は必ず行う
yumichan	医薬品メーカーの分析業務	自分の夢を実現するため、またスキルをアップするために働きます



【他薦】24名

氏名(ニックネーム)	業務内容	彼・彼女の働き方を一言で言うと
アイ	営業事務及び財務処理	気配り上手で周りの方々も安心して仕事ができます
赤木 佳代子	総務業務	スピーディー且つポジティブ
浅井 真理子	OA事務	責任感が強く、意欲的に疑問や改善点を解決しようとする頑張り屋さん！
飯野 香織	医療事務	いつも明るく親切に患者様対応!! 私まで元気になります
伊藤 真琴	営業アシスタント	笑顔で明るく！
鵜殿 美香	OA事務	努力家で、癒し系
浦川 由美	携帯電話販売、接客業務	ワークライフバランス、自分らしく働く
恵良 秀世	秘書業務	仕事はてきばき、お客様対応はしなやかに
大久保 聖子	営業事務	明るく前向き！お仕事をとことん楽しめる方です
大沼 優子	保険業務	夢を叶えるためのライフワーク
川崎 光江	人材開発アシスタント	忙しくても笑顔で乗り切る癒しキャラです。部署に一人はいてほしい存在！
川島 加奈子	受付	好奇心旺盛で常にプラス思考な女性です！
菅谷 裕美	営業アシスタント	ワークライフバランススタッフさん
漢那 悦子	Webデザイン	派遣という働き方を活用して、夢(演劇活動)と仕事を両立
齋藤 瑞穂	事務用機器操作、機械 CAD モデリング業務	仕事と遊び、両方1番
清水 リサ	一般事務	自分を好きでい続けるために、自分にあった働き方を選ぶ！
鈴木 実奈	一般事務	おしゃれセンスがキラリと光る鈴木さん。柔らかな笑顔で職場を明るくする頑張り屋さん
内藤 良子	営業事務	スキルはあとからついてくる！
中屋 順	事務用機器操作	より効果的・効率的なやり方を常に考えて積極的に提案してくれる 誠実な人柄で周囲からの信頼が厚いスタッフさん
原田 兼由	寮管理	スーパー派遣おじいちゃん
松原 有沙	営業事務	とにかく一生懸命!とにかく前向き!そして楽しみながら…
水上 直美	総務事務	しっかり者で気配り上手の水上さん。温かいお人柄で職場も癒しモードに包まれます
矢永 佳枝	受付・データ入力	明るく癒される笑顔
山下 佳奈	テレマーケティング業務	私の天使です (^-^)/

編集後記

「なりたい自分」を手に入れる、だから派遣。…この本のタイトルをご覧になって、「言うは易し。「なりたい自分」を手に入れるなんて、口で言うほど簡単じゃないよね」という声が聞こえてきそうです。

“やりたいけど、やれない。やりたくないけど、やらなければならない。”

たしかに、日々の仕事や生活の現実はこうかもしれません。でも、“自分はどうなりたい”という意志を持つこと、持ち続けることは、仕事でも生活でもとても大切なこと、と私たちは考えています。

この本には、派遣という仕組みを上手に使い、自分のライフスタイルにあわせて、「なりたい自分」を手に入れた、手に入れようとしている20人の派遣スタッフの働き方や生き方が詰まっています。

『働く期間・勤務地を自分で決められる』『時間を有効に活用できる』など、選択肢の多様性や柔軟性が派遣の大きな魅力。育児・介護・勉強・地域活動など希望するまたは必要とするワークライフバランスを実現する、自らの夢に向かう、正社員になるなど、派遣スタッフ20人の輝くヒントが、あなたの「なりたい自分」実現へのきっかけになることを祈っています。

社団法人 日本人材派遣協会
派遣労働者支援委員会委員長 大原 博

< アンケートにご協力ください >

「なりたい自分」を手に入れるヒントがいっぱいの「はけん Working 2008」をお読みいただきありがとうございました。今後の参考にさせていただきますので、ぜひ、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケートは、こちらから。

<http://www.jassa.jp/working/>

ご回答いただいた方の中から抽選で 200 名様に 500 円の QUO カードをプレゼントいたします。

※回答期限は、平成 20 年 4 月 30 日（水）とさせていただきます、
当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

はけん Working 2008

発行：社団法人 日本人材派遣協会

発行人：日比野 三吉彦

編集：派遣労働者支援委員会

秋元 次郎 株式会社コンサルティング ミッション
乾 美由紀 テンプスタッフ株式会社
大原 博 株式会社ビッグアビリティ
岡部 訓二 アデコ株式会社
桑原 加鶴子 ヒューマンリソシア株式会社
佐々木 貴雄 株式会社センチュリーアンドカンパニー
竹田 和憲 株式会社クリエアナプキ
前田 直典 キャリアリンク株式会社

※アイウエオ順

平成 20 年 3 月 1 日 発行

発行所：社団法人 日本人材派遣協会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 G・S 千代田ビル 2F

TEL: 03-3222-1601 (代)

URL: <http://www.jassa.jp/>



Japan Staffing Services Association

